

広報ほくえい

HOKUETI

12

December 2025
vol.242

【特集】
北栄町の未来を、
学びから考える



HOT TOPICS

11月11日、北栄町特産「長芋・ねばりっこ」の令和7年度初出荷式が行われました。詳細は11pをご覧ください。





【特集1】

北栄町の未来を、 「学び」から考える。

かつてこの町で学び、
今、未来を育む大人たち。
そして、今を生き、未来を描く若者たち。
それぞれの言葉から、
北栄町の未来を探ります。

学校の渡り廊下で夕日を見つめる生徒

道の駅ほうじょう Information

「ねばりっこ食堂」の新たな挑戦

道の駅ほうじょうの「ねばりっこ食堂」が、新たな魅力を発信しています。

町の特産「ねばりっこ」をたっぷり使った「ねばりっこ定食」は、とろろの優しい甘みと粘りが食欲をそそる人気メニュー。また、はったい粉で砂丘を表現したユニークな「砂かけそば」もおすすめです。砂の下には、とろりとした「ねばりっこ」とふわふわのメレンゲが隠れ、添えられた鳥取砂丘らっきょうが良いアクセントになっています。

さらに、12月25日までは、地元の大学生と共同開発した期間限定メニューも楽しめます。

スタッフは「地元の食材を通して町の魅力を再発見してほしい。見て、食べて、五感で食事を楽しんでいただけるよう、元気な笑顔でお待ちしています」と語ります。

定番の味に加え、新しい魅力を探しに、足を運んでみてはいかがでしょうか。



今月の
ほくほくな
ええ笑顔



道の駅ほうじょう
ホームページ ▶

CONTENTS 目次 HOKUEI vol.242 広報ほくえい 2025年12月号

- 2 道の駅ほうじょう／目次
- 3 【特集1】北栄町の未来を、「学び」から考える。
- 8 【特集2】年末の「ヒヤリ」を防ごう
北栄町の事故多発ポイントの運転術
- 10 まちのニュース 生徒たちの熱演が光る！北条中・大栄中で文化祭 ほか
- 12 町からのお知らせ 納めた国民年金保険料は社会保険料控除の対象です
認知機能検査を受けてみませんか？
新生児児童委員・主任児童委員が決定しました
確定申告の準備を進めましょう ほか
- 19 ほけん・かんきょう
- 20 生涯学習のひろば 公民館へようこそ
- 21 図書館へ行こう
- 22 暮らしの新鮮情報 クレジットカードの不正利用に注意 ほか
- 23 12月のカレンダー
- 24 輝く地元のちから

COVER

表紙の写真



11月14日、由良こども園で開催した焼き芋大会での写真です。園児たちは収穫したサツマイモを新聞紙とアルミホイルで包み、火起こしや焼き上げは先生が担当。
ほくほくに焼けた芋を子どもたちはうれしそうに頬張っていました。

■まちの人口（前月比）（令和7年11月1日現在）

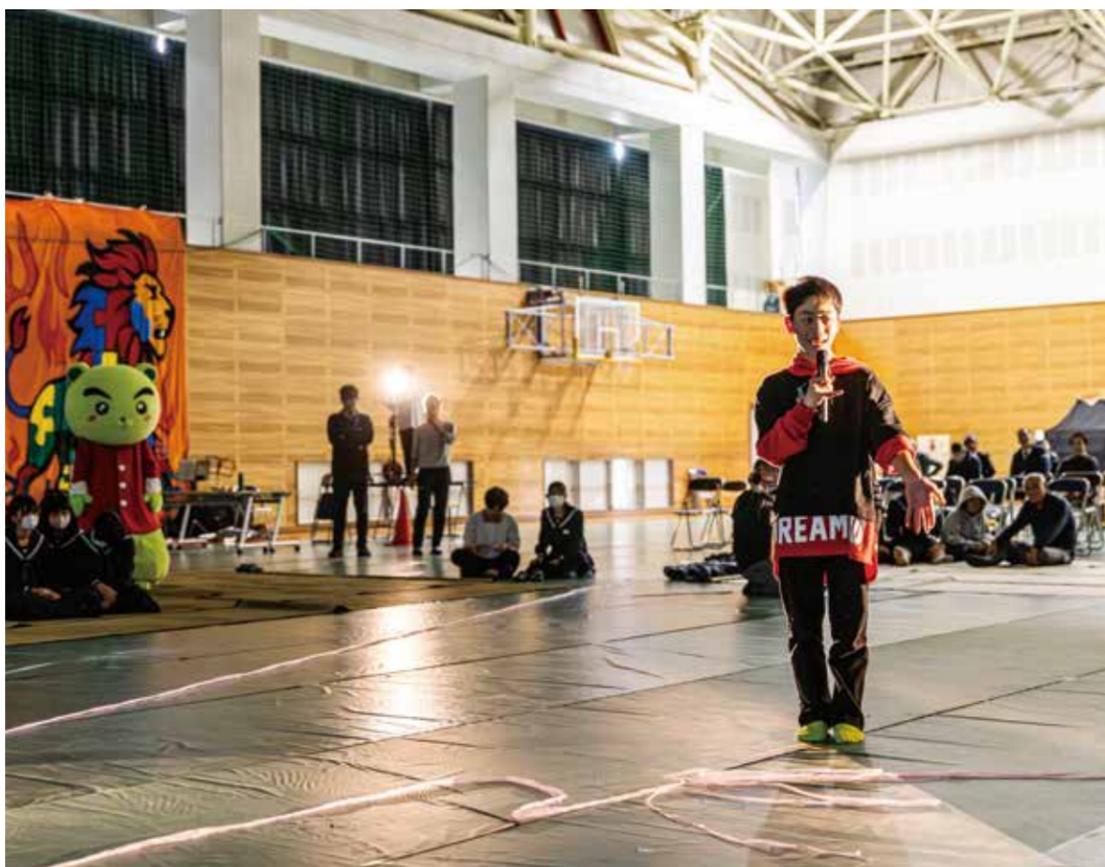
男 6,732人 (+ 4) 計 13,974人 (+11)
女 7,242人 (+ 7) 世帯数 5,498戸 (+ 4)

12月の納期案内
25日(木) 水道料金及び下水道使用料
1月5日(月) 固定資産税(3期)
国民健康保険税(6期)
後期高齢者医療保険料(6期)
介護保険料(6期)

行政情報のほか観光や子育てなど情報満載



学び舎から外の世界へ、そして地元へ。 「循環」が育む北栄町の未来



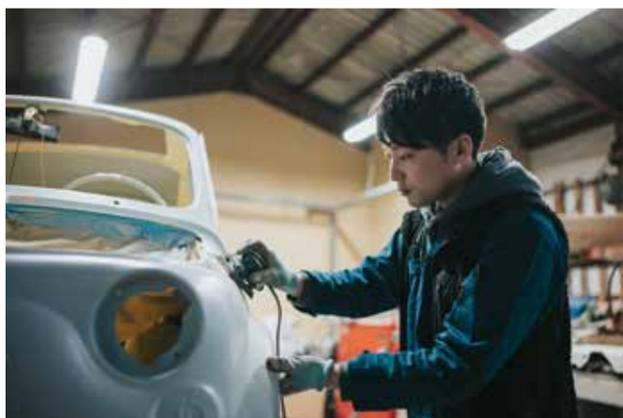
大討論会で自分の考えを述べる小学生

年の瀬を迎える北栄町の町並みは、どこか慌ただしくも、にぎやかな空気に包まれています。この時期、誰もが一年を振り返り、同時に新しい年の光に目を向けます。私たちはどこから来て、どこに向かうのか？この町で暮らす若者や大人たちに、教育や地域の話を聞いてみると、私たちの周りには「ある循環」の構造が見えてきました。

「北栄町の自然」が育むもの

「かえって北栄町に『何もなかった』が想像力を育む土壌になったんだと思います。何もない原っぱでどういう遊びができるのか。友達同士で創意工夫をして遊んで、想像力を養えたのが今に結びついていると思います」。

そう語るのは平成29年にUターンした花工房あげたけ代表取締役の根鈴啓一さん。大栄小や大栄中での思い出を振り返り、アートやデザイン思考の花のサービスを提



淀瀬さん

供するに至った原点を語ります。旧大栄町での遊びと学びを語ってもらいましたが、旧北条町ではどうだったのでしょうか。

淀瀬自動車工業所・代表の淀瀬秀一さんに聞いてみました。

「蜘蛛ヶ家山や日本海、天神川と海山川どこでも、幼なじみの友達と遊びに行けたのがよかったですね。保育園から中学校まで10年以上、一緒に遊んできた友達がとても多かったんです。男女問わず今でも仲が良いです。僕の今の地域愛につながっている部分だと思います」。

「育英は今もそうなのですが、体育コースがあつて、関西から越境留学してくる学生も多くて学内外で関西弁が飛び交っていたので、『鳥取一辺倒』の空気ではなかったことも外への意識が向いたきっかけになっています」。

現役高校生が考える

「社会人と協働する意味」

鳥取中央育英高校に通う3年生の谷本晴彦さんもE！HOKU E！や学校外での学びを経て、「外に出ること」の価値を知るに至ります。



根鈴さん

チャラチャラした空気と捉えられることが多かったんですね。だけど、社会人のバスケットマンたちはしっかり挨拶できて、僕たちの指導を親身になってしてくれました。自営業の工場でも、取引先や従業員の大人たちが熱心に仕事を教えてくれたこともあって、社会への憧れが増した時期だったと思います」と淀瀬さん。

根鈴さんも「社会人のバドミントン選手と触れ合えたことで、社会につながった」と述懐し、由良育英高校の特色も語ってくれました。

「地域の社会人」が 教えてくれたこと

2人は高校に上がると、ともに部活動に全身全霊で励みました。根鈴さんは由良育英（現・鳥取中央育英）高校バドミントン部、淀瀬さんは倉吉西高校バスケットボール部でした。ともに強豪とされる部で過ごした日々で、2人は「あること」に気づきます。合同練習などで社会人チームと競い合う中で、大人たちと触れ合えたことで社会への憧れを抱くようになります。

「当時はバスケットボールって



谷本さん

この先、社会の未来を担う若者また、大人たちと触れ合い、成長していく。今、若者に対して大人たちができることは、「社会の実像」をととも知り、伴走していくことなのかもしれません。

インタビュー協力

淀瀬自動車工業所

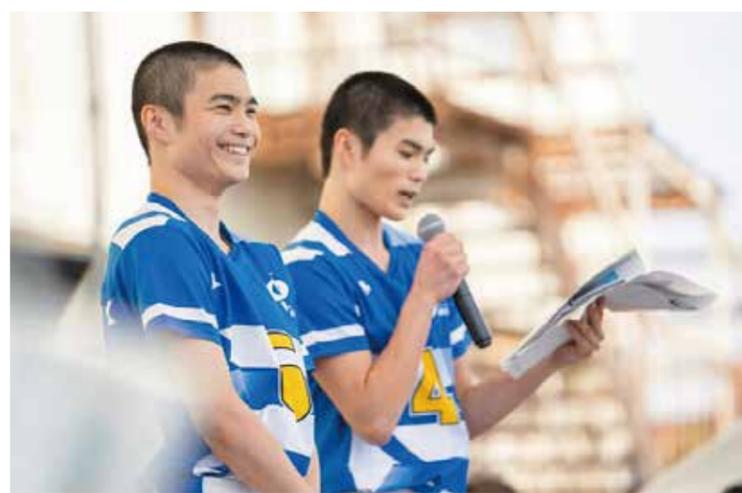
代表 淀瀬 秀一さん

花工房あげたけ

代表取締役 根鈴 啓一さん

鳥取中央育英高校

3年 谷本 晴彦さん



ナイトウォーク&ワークショップを開催します！

高校魅力化サポーター岡本直己さんが所属している中国電力とE I！H O K U E Iの共催で、地域の子どもが旧中央保育所で新たな学びを楽しむことができるナイトウォーク&ワークショップを開催します。

ナイトウォークでは岡本さんと一緒に中央保育所まで歩き、ワークショップではフラワーアレンジメントや発電体験、岡本さんのお話が聞けます。

参加は予約制で、先着30人です。お早めにお申し込みください。

●日時 12月11日(木)16時30分～19時

●場所 旧中央保育所(北栄町弓原458)

●内容 ①ウォーキング約5km 17時から1時間程度(鳥取中央育英高校から旧中央保育所)

②ワークショップ 18時から19時(発電体験や岡本さんのお話、フラワーアレンジメント)

●参加費 無料

●申込方法 こちらからお申し込みください。



未来の種を育てる場所。若者の「やってみたい！」に伴走する、地域の大人たち

WHAT? (stastaとは?)
stasta (スタスタ) は、北栄町を舞台に、高校生をはじめとする若者の「やってみたい！」という小さな野心を引き出す挑戦プログラムです。
HOW? (どんな活動?)
多様な経験を持つ地域の大人(stastaサポーターメンバー)が伴走し、計画から実行、発信までをサポートします。

「stasta 2025」とは、将来になりたいものがある人やチャレンジしてみたいことがある人を応援するプログラムです。応募してくれた人をE I！H O K U E Iのサポーターメンバーが伴走支援し、優秀なプロジェクトを3つ選出。来年明けの1月25日に東京で開催される「stasta EXPO」に招待される流れになっています。stasta EXPOにはメンバーがやりたい分野の第一人者が登場。具体的に直接アドバイスを貰える貴重な機会です。
現在、こちらのプログラムは鋭意進行中。未来を担う若者の挑戦をぜひ応援し、あげてください。

講演会『ミライの教育の創り方』を開催します！

「若者の挑戦を応援する町」として、エイフェスやstastaなど取り組みが進んでいる北栄町。若者を取り巻く環境が変化していく中で、日々子ども・若者と向き合っている人へ学びのミライを地域から共に考えたい思いで、一般財団法人活育財団代表理事の日野田直彦さんをお招きし、講演会を開催します。

講演では、ワークショップやパネルディスカッションも予定しています。ぜひお申し込みください。

●日時 12月21日(日)13時～15時

●場所 大栄農村環境改善センター

●内容 ①基調講演・ワークショップ 「ミライの教育の創り方」

②パネルディスカッション 「世界を目指す心を育むために」

●参加費 無料

●定員 400人

●申込方法 こちらからお申し込みください。



サポーターメンバー



笠原 優さん 斉尾 俊和さん 小林 孝嗣さん 大塚 健一朗さん 大西 浩嗣さん 根鈴 啓一さん

未来へ、バトンをつなぐ。

今回、町の大人と高校生、そして彼らを支える人々取材する中で、どの世代にも共通する「この町を想う心」に触れることができました。懐かしい記憶は、新しい未来への道しるべになります。広報ほくえいを閉じた後、家庭や地域で、町の未来について語り合うきっかけになれば幸いです。



問い合わせ 一般社団法人 E I

こちらからご確認ください。



年末の「ヒヤリ」を防ごう 北栄町の事故多発ポイントの運転術

これから迎える、冬本番。慌ただしくなる年末年始は、交通事故が増える季節でもあります。

鳥取県警察の統計によると、昨年、県内では622件の人身事故が発生しました。そして、さらに身近な数字として、今年に入ってから10月末までの間に、私たちの北栄町内だけで約400件もの事故（物損含む）が起きています。

これは決して遠い話ではなく、暮らしのすぐ隣にある現実です。かけがえのない日常を守るため、そして、誰もが穏やかに新年を迎えられるよう、交通安全について考えてみませんか。



冬の運転で知っておきたいこと。

まず、私たちが暮らす町の交通事情を見ていきましょう。そこには、運転する上で心に留めておきたい、いくつかの特徴が見えてきます。

●高齢者の事故

今年、県内で発生した交通死亡事故の被害者のうち、実に66%が高齢者でした。また、事故を起こした当事者も、高齢者の割合が最も高くなっています。

●冬という季節

12月から1月にかけて、積雪や路面凍結によるスリップ事故が多発します。通勤・帰宅時間帯と、辺りが暗くなる時間が重なるため、特に注意が必要です。

●単独事故の多さ

町内の事故の約半数は、電柱やガードレールなどに衝突する「単独事故」です。これは、ほんの少しの注意で防げる事故が、いかに多いかを示しています。

これらのことを踏まえ、次項では町の交通安全を見守る倉吉警察署交通課の西尾圭一郎さんに、特に注意すべき場所を伺いました。地図と合わせて、一つずつ見ていきましょう。

冬の道で、学んでおきたい3つの心得。

1. 焦らず、時間という、心のお守りを持つ
『あと5分早く出たいれば』という焦りが、事故の最大の原因です。冬道はいつもより時間がかかるものと考え、時間にゆとりを持って出発すること。
2. 「かもしれない運転」と目視確認の徹底
バックモニターを過信せず、必ず自分の目で見て確認する。物陰から人が出てくるかもしれないと予測する。こうした基本的な確認と予測の積み重ねが、事故を未然に防ぎます。
3. 家族や地域で「交通安全」を話し合う
ニュースで見る事故を決して人ごとと捉えず、「自分だったらどうするだろう」と家庭や地域で話し合うことが、全体の安全意識を高めます。「明日が必ず来るとは限らないのが交通事故の怖さ。当たり前前の日常がいかに大切か、再認識してほしい」と西尾さんは締めくくりました。

データに基づいた危険予測と、思いやりのある運転。一人ひとりの小さな心がけが、町全体の大きな安全へとつながっていきます。



倉吉警察署交通課
西尾 圭一郎さん

倉吉警察署に聞く1町の中の、危険な事故を招くエリア

① 大栄庁舎前の商業施設周辺

▽危険性：追突事故・駐車場事故



「国道への出入りや、駐車が混み合うこの場所では、前の車への追突や、駐車場内での接触事故が多発します」と西尾さん。不慣れた県外からの車も多く、一台一台の車の動きが予測しづらい場所です。車と車との間に、心のゆとりと同じだけの距離を保つことが大切です。

③ 北条オートキャンプ場入口付近（対向交差点）

▽危険性：緊張感のゆるみによる事故



「長い直線で信号機がない区間が続くため、どうしても運転の緊張感が緩みがちです。その直後にある信号のため、対応が遅れるケースが見られます」と西尾さん。景色が良くても、常に運転に集中することを意識したい場所です。

② 北尾地区の交差点から踏切

▽危険性：複雑な交通状況による出会い頭事故



ここは信号、一時停止、踏切が近接する、特に注意が必要な場所です。西尾さんによると「下北条駅方面から直進する車にとって、対向車や右から来る車のほとんどが前方を横切る形になるため、非常に危険です」とのこと。止まってくれた対向車を「譲ってくれた」と自己都合で解釈せず、確実な安全確認が何よりのお守りになります。

④ 道の駅大栄周辺

▽危険性：不慣れた運転による合流事故



多くの観光客で賑わうこの場所も、注意が必要です。「特に県外から来られた人が、交通量の多い国道9号線へ合流する際に事故が起こりやすいです。鳥取方面へ右折する際は、対向車の速度を見誤りがち。焦らず、完全に車が途切れるのを待つくらいの慎重さが必要です」と西尾さんは語ります。

生徒たちの熱演が光る！ 北条中・大栄中で文化祭

11月1日、北条中と大栄中でそれぞれ文化祭が開催されました。北条中では、吹奏楽部の迫力ある演奏からスタートし、美しいハーモニーが体育館いっぱい響き渡り、会場は感動で包まれました。クラス発表や演劇など、生徒たちが授業や放課後に重ねてきた練習の成果を存分に発揮していました。大栄中でも、生徒たちが工夫を凝らした演目が続き、クライマックスの合唱コンクールでは、心を一つにした歌声が会場を魅了しました。閉会式では、生徒会長が「ここで得た学びを今後の学校生活に必ず生かしたい」と力強く語り、大きな拍手の中で幕を閉じました。



文化祭の幕開けを華やかに彩る
吹奏楽部の演奏



観客を惹きつける力強い演劇



美しいハーモニーが会場を包む



多様性をテーマにダンスを披露

北条町の誇り、全国へ！ 「長芋・ねばりっこ」が出発

11月11日、JA鳥取中央長芋集荷場で北条町特産「長芋・ねばりっこ」の令和7年産初出荷式が行われました。今夏の猛暑を乗り越え、生産者の努力により立派な長芋に生育。竹本健二部会長は「平年より大きい芋ができています。昨年度の販売額4億円を上回りたい」と力強く語りました。盛大な拍手と花火に見送られ、ねばりっこを積んだトラックが全国へ出発。また、長芋生産部から町へ食育支援としてねばりっこ300kgが贈られ、掘り取り体験や学校給食に活用される予定です。



テープカットとくす玉割りで出荷を祝う

祝・農林水産表彰 町内から多数受賞

11月5日、県庁で令和7年度鳥取県優秀経営農林水産業者等表彰式が行われました。受賞された皆さん、おめでとうございます。町内の受賞者は次のとおりです。（敬称略、50音順）

- ★優秀経営農林水産業者
北濱 昭 山根 孝幸
吉田 昌紀
- ★農林水産業功労者
田中 朝久
- ★未来を担う青年農林水産業者
生橋 健吾
- ★いきいき農林水産業者
岩垣 伸
- ★いきいき農林水産業組織
JA鳥取中央大栄抑制メロン部会



計6人、1団体が受賞

第8回 ふるさとまつりが開催

11月3日、地域振興団体あつまらいや北条と北条町の共催で「第8回ふるさとまつり」が開催されました。メイン会場の北条健康福祉センターには、焼きそば、おこわなどの屋台が並び、地域の味を楽しむ姿が見られました。オープニングでは北条中吹奏楽部の演奏と放課後児童クラブのダンスが披露され、温かい拍手が寄せられました。午後にはスポーツライミング林かきん選手のトークイベントや大抽選会が行われ、終日盛況となりました。地域の力が集まり、笑顔と活気にあふれた「ふるさとまつり」。ご協力いただいた皆さんへの感謝を胸に、次回開催への期待が高まる一日となりました。



オープニングイベントで会場を盛り上げる
北条砂丘太鼓（北条デューン）

秋の芸術、一堂に 第21回北条町美術展

11月3日から15日まで、北条農村環境改善センターで「第21回北条町美術展」が開催されました。専門の審査員による本格的な審査が行われる町展は県内では唯一とされます。今年も町制施行20周年を記念し、会場には絵画、書、写真など町内で活動する人々の力作が一堂に展示されました。特に初の試みとして、来場者の投票で決まる「私が好きな作品賞」が実施され、多くの関心を集めました。投票の結果、全作品の中から、清水良昭さんの日本画、谷繁淳子さんの洋画、そして津村令子さんのちぎり絵が見事、上位3作品に。会場を訪れた人は、「毎年レベルが高く見応えがあります。今年は投票に参加できました。受賞作はどれも納得の素晴らしい作品ですね」と笑顔で話していました。



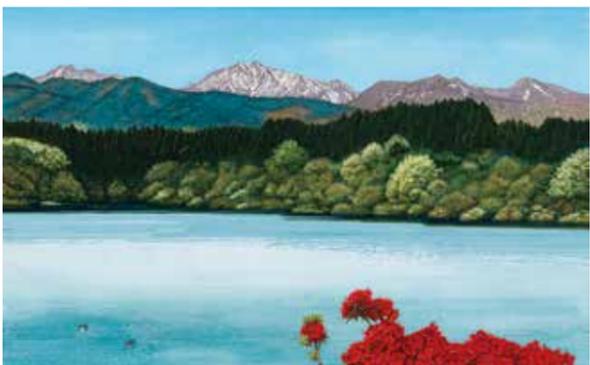
高レベルな作品に見入る来場者

数量限定販売 オリジナルフレーム切手

11月7日、町制施行20周年記念オリジナルフレーム切手が発売されました。切手は町の特産品をはじめ名探偵コナンのイラストやカラーオプジェを使ったオリジナルデザインで、主に町内郵便局、観光案内所で数量を限定して販売しています。贈呈式では西田智倉吉上井一郵便局長が「町制20周年を郵便局でお手伝いできないかと思って作成させていただいた。北条町の魅力発信に役立てば」と切手を贈り、町長は「皆さんの魅力が詰まった切手を作っていた。皆さんがこの切手を使って町を宣伝し、手紙で気持ちを伝える機会に生まれると嬉しい」と話しました。



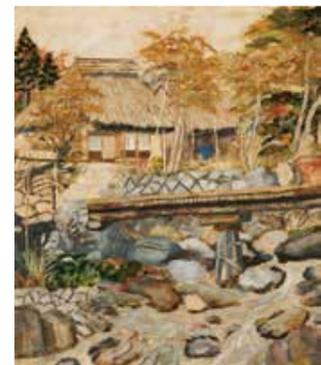
オリジナルフレーム切手



清水 良昭（日本画『紅い花の咲くころ（大山池にて）』）



谷繁 淳子（洋画『願い』）



津村 令子（ちぎり絵『茅葺の家』）

納めた国民年金保険料は社会保険料控除の対象です

国民年金保険料は、所得税及び住民税の申告で全額が社会保険料控除の対象となります。(その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が対象)
社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告の際に、日本年金機構から送付される「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」の添付または提示が必要です。

マイナポータルからダウンロードできます。

詳細はこちらから確認できます。▼



マイナポータルはこちらから▼



問い合わせ

ねんきん加入者ダイヤル
☎0570-003-004(ナビダイヤル)
町民課 ☎37-5866

取り壊した家屋(建物)はありませんか

家屋を取り壊したときは、お早めに「家屋滅失届」を町民課または北条支所へ提出してください。固定資産税は毎年1月1日の現況で課税されますが、家屋を取り壊した場合、この届出がないと翌年以降も固定資産税が課税されます

ので、忘れずに提出してください。

届出様式はこちらからご確認ください。▼



問い合わせ

町民課 ☎37-5865

献血にご協力ください

冬から春先にかけて、献血者が減少する傾向にあります。一人でも多くの命を救うために皆様のご協力をお願いします。

●日時 12月24日(水)

場所	受付時間
北条農村環境改善センター	9時15分～10時30分
鳥取県農業共済組合	12時00分～13時30分
大栄農村環境改善センター	14時30分～17時30分

●問い合わせ 健康推進課 ☎37-5867

男女共同参画審議会の委員を募集します

家庭・職場・学校・地域などのあらゆる分野での男女共同参画の推進についてご意見を伺うため、町民代表委員を募集します。

●応募資格

町内にお住まいの18歳以上の人(定員1人)

●任期 令和9年12月まで

●応募締切 12月17日(水)

●応募方法

企画財政課、北条支所、中央公

民館に設置する応募用紙をご提出ください。町ホームページからもダウンロードできます。

詳細はこちらから確認できます。▼



問い合わせ

企画財政課 ☎37-5864

今年度実証実験中

オンライン診療が受けられます

- 対象者 中学生以下
- 受付時間 月曜～土曜：19：00～翌朝8：00／日曜・祝日：24時間
- 料金 県外医療機関のため、いったん支払いが必要です。 ※領収証などを役場に提出し、還付手続きをしてください。
- 受診方法など詳細は、町ホームページをご覧ください。



こんな時に使われています【活用事例】

- 子どもが発熱したが、自分もインフルエンザに罹ったので、病院に連れていけない。
 - 発疹が出たが、いまずぐ病院に連れていくほどでもなさそうだけど、心配だから診てもらいたい…
- ⇒ 急を要すると判断された場合は、オンライン診療で診察はせず、病院に行くよう指示されます。



詳細はこちら▲

●問い合わせ 健康推進課 ☎37-5867

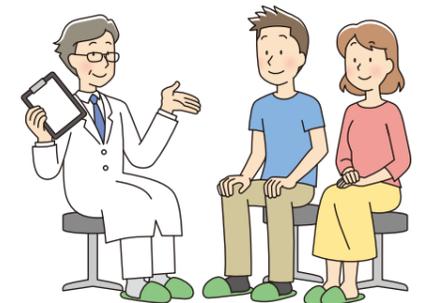
12月1日は「世界エイズデー」
令和7年度 キャンペーンテーマ 「U=U 検出されない=性感染しない」

HIVに感染した人が適切な治療を受け、ウイルス量が検査で検出されない程度に抑えられている場合、HIVが他の人に感染することはありません。効果的な治療でHIV感染を予防しましょう。



■R7年度検査日程【HIV・性感染症(梅毒・クラミジア)】■

- 検査日 毎月第1・3木曜日
- 受付時間 14：30～15：30
- 日程 12月4日(木) 12：00～14：00
12月18日(木) 14：30～15：30
- 場所 鳥取県中部総合事務所 倉吉保健所
- ※要予約! ☎23-3145 (平日 8：30～17：15)

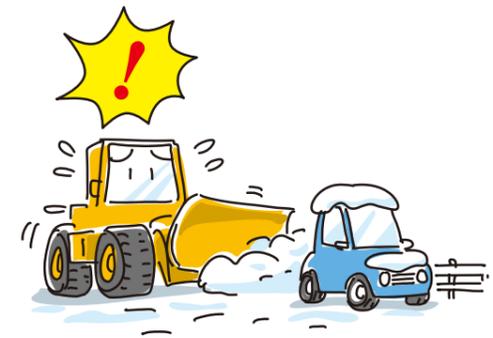


●問い合わせ 健康推進課 ☎37-5867

道路のスムーズな除雪にご理解・ご協力をお願いします

10cm以上の積雪を目安に除雪作業を行います。積雪時には次のことにご理解・ご協力をお願いします。

- ▽除雪の妨げになるため路上駐車はしないでください。
- ▽庭の立木などが雪の重さで道に張り出し、除雪の妨げになることが想定される場合は、事前に伐採してください。
- ▽深夜から早朝に除雪しますので、作業音などご迷惑をおかけすることがあります。
- ▽やむを得ず玄関先などへ雪を寄せる場合があります。
- ▽除雪の遅れに繋がるため、作業中の業者へ意見・要望などはおやめください。



●問い合わせ
地域整備課 ☎37-3117

こちらから町内の積雪状況を確認できます。▼



第2回ニユースポーツ体験教室参加者募集

- 日時 12月7日(日) 9時30分～11時(受付9時15分)
- 会場 B&G海洋センター
- 内容 卓球バレー
- 定員 40人
- 申込締切 12月3日(水)
- 参加料 無料
- ※運動靴、飲物、タオルはご持参ください。
- 主催 北栄町スポーツ推進委員協議会
- 申込・問い合わせ 生涯学習課 ☎37-5871

高等学校などの入学に係る費用の一部を給付します

- 対象 令和8年度に高等学校などへ入学しようとする町内在住の中学生3年生の保護者
- 要件 保護者が次のいずれかを満たしていること
- ▽就学援助費の支給を受けている人、準要保護世帯、生活保護の停止及び廃止世帯、児童扶養手当受給世帯、災害を受けた世帯、昨年度に比べて所得が著しく減少した世帯、保護者の職業が不安定な世帯、長期療養などにより著しく支出が増大した世帯、
- 給付金 10万円(1回限り)
- 申請締切 12月12日(金)
- ※この給付金は、故音田哲夫氏からの寄付金を活用しています。
- 申請・問い合わせ 就学先の中学校または教育総務課 ☎37-5870

詳細はこちらから確認できます。▼



学用品・給食費などの一部を援助します

- 対象 令和8年度に公立の小・中学校に通う児童生徒の保護者
- 要件 経済的に困りの人(所得要件あり)
- 申込締切 令和8年1月9日(金)
- その他 就学援助費は各学期末に支給します。
- ▽来年度の新小1・新中1の入学準備費は、入学前(3月中旬)に支給します。
- 申請・問い合わせ 就学先の小・中学校または教育総務課 ☎37-5870

詳細はこちらから確認できます。▼



子育てを応援する制度のお知らせ

《乳幼児を家庭で育てる保護者に》
【北栄町在宅育児支援事業給付金】

- 対象 生後2ヵ月を超えて1歳6ヵ月までの乳幼児をこども園などに預けず家庭で保育する父母や祖父母
- 内容 1人につき最大3万円/月を支給します。(4・7・10・1月に口座へ振り込みます。) 育児休業給付金を受給していないなどの支給要件があります。

詳細はこちらから確認できます。▶



《仕事や用事・リフレッシュなどで一時的に家庭で保育ができない場合に》
【一時預かり】

- 対象 生後3ヵ月を超える就学前の未入園(所)児、里帰り出産などで町内に滞在している乳幼児
- 内容 週3日を限度に利用できます。(事前登録が必要です。)
- 利用施設 由良こども園、北条みどりこども園

詳細はこちらから確認できます。▶



●申請・問い合わせ 教育総務課 ☎37-5870

みらい伝承館 「昔の生活道具から」&国指定重要文化財決定記念 「齋尾家住宅写真パネル展」

【コレクション展】—北栄町の民俗—「昔の生活道具から」
●会期 12月13日(土)～2月1日(日)
●内容 主に昭和期に町内の家庭で使用されていた身近な生活道具を展示紹介します。

【齋尾家写真パネル展】を併設します!
●会期 12月13日(土)～2月1日(日)
●内容 今年の10月に国の重要文化財に指定されたことをお祝いし、家屋の写真パネルや齋尾家所蔵の資料(現物)を展示します。



▲「コタツ」 北栄みらい伝承館蔵



▲「手回しミシン」 北栄みらい伝承館蔵



▲「柱時計」 北栄みらい伝承館蔵



▲「齋尾家住宅外観正面」

●問い合わせ 北栄みらい伝承館 ☎36-4309

新民生児童委員・主任児童委員が決定しました ～このまちに笑顔を広げます～

民生委員・児童委員の全国一斉改選に伴い、民生児童委員42人、主任児童委員3人が任命を受けました。民生児童委員は厚生労働大臣から委嘱され、無報酬のボランティアで活動します。法律に定められた守秘義務がありますので、お気軽にご相談ください。関係機関におつなぎします。 ●問い合わせ 福祉課 ☎37-5852

民生児童委員 担当区域 氏名(敬称略) 再任・新任					
		主任児童委員 担当区域 氏名(敬称略) 再任・新任			

厚生労働大臣及び知事感謝状

改選に伴い、委員を退任された人に厚生労働大臣及び知事から感謝状が贈られました。(敬称略)

- | | | |
|------------------|----------------|--------------|
| 副田 幸男 (田井) | 坂田由紀子 (松神) | 山根 絹子 (原・穂波) |
| 有福 聡子 (土下・中央団地) | 鎌田 栄子 (曲) | 池本 博史 (亀谷) |
| 堀尾 高義 (米里) | 森下 一女 (みどり二区) | 助谷 憲隆 (東亀谷) |
| 日置 栄治 (北条島・向山団地) | 井中 信一 (六尾・六尾北) | 松尾 文子 (東亀谷) |
| 湖山 博史 (北尾・駅前) | 河本 真美 (瀬戸) | 川口 等 (妻波) |

参加者募集

認知機能検査を 受けてみませんか？

～北栄町×鳥取大学による認知症予防のための調査研究～

【対象者】

- ・今年度60歳以上で調査協力に同意された人
(要介護・要支援・事業対象者認定を受けていない人が対象です)
- ※対象者には、11月下旬に研究協力案内文を郵送しています。
- 調査当日は、郵送物をご持参ください。

【内容】(所要時間15～45分)

1. アンケート
2. 嗅覚機能検査(ニンテスT)
においをかいで、何のにおいかを選ぶ簡単な検査です。
3. 体組成測定(筋肉量・体脂肪率・BMI)
4. タッチパネル式脳の健康チェック
5. 結果説明(希望者は鳥取大学の浦上教授が相談対応)



【日程表】(各回20人程度、日程⑤⑥⑨は10人程度) ※好評につき、⑦⑧⑨の日程を追加しました。

日程	時間	会場
12月8日(月)	①13:30～ ②14:30～ ⑦15:30～	大栄健康増進センター
12月9日(火)	③9:30～ ④10:30～ ⑧11:30～	北条健康福祉センター
12月21日(日)	⑤9:30～ ⑥10:30～ ⑨11:30～	大栄健康増進センター

鳥取大学 浦上克哉 教授による講演

「認知症の最新情報！～早期発見のための検査と予防対策～」

のあと検査を行います。

【申込方法】検査日程①～⑨からお選びください。

電話で受け付けています。
北栄町地域包括支援センター
☎37-5850

おすすめポイント

- ✓ ご自身の脳の健康状態を知ることができます。
- ✓ 認知症予防のヒントが得られます。
- ✓ 専門家による相談も可能です。

北栄町と鳥取大学が共同で実施する、軽度認知機能障害の早期発見・認知症予防のための研究です。
研究責任者：鳥取大学医学部保健学科 認知症予防学講座 教授 浦上克哉

ほけん 

今年の健診はもうお済みですか？

【特定健診・基本健診・各種がん検診】

健診をまだ受けていない人は、ぜひ受診しましょう。集団健診を希望される場合は、日程を確認し健康推進課へご連絡ください。

医療機関健診は、令和8年2月28日まで協力医療機関で受けることができます。

【集団健診の日程】

▷セット健診（特定・基本健診、胃がん、肺がん、肝炎ウイルス、前立腺がん）

●受付 AM=8:30~10:30
PM=13:30~15:30

日にち	時間	会場
12月1日(月)	1日	北条農村環境改善センター
12月13日(土)	AM	大栄健康増進センター
12月19日(金)	AM	大栄健康増進センター

※12月1日(月)・13日(土)は子宮がん・乳がんも受診できます。

▷女性のがん検診（子宮がん、乳がん）

●受付 AM=9:00~11:00

日にち	時間	会場
1月14日(水)	AM	北条農村環境改善センター
2月16日(月)	AM	大栄健康増進センター

【ふしめ歯科検診】

ふしめ歯科検診の対象年齢(年度末年齢が20、30、40、50、60、70歳)の人です。無料で歯周疾患検査を受けることができますのでぜひ受診してください。

●申込・問い合わせ 健康推進課 ☎37-5867

かんきょう 

この豊かな自然と環境を、未来へつなごう

～12月は地球温暖化防止月間 みんなで育むゼロカーボンのまち、北栄町～

北栄町は「人と自然が共生し 確かな豊かさを実感するまち」を目指して「気候非常事態宣言」と「ゼロカーボンシティ宣言」を行い、町、住民、事業者が一体となり、脱炭素社会の実現を進めています。

【町の取り組み】ゼロカーボンシティ実現へ、町が率先します

●再生可能エネルギーの活用

公共施設へ太陽光発電を導入しています。さらに、施設で使う電気は、鳥取みらい電力から供給される再生可能エネルギー由来の「実質CO₂ゼロ」の電気を利用しています。

●公共施設の省エネ

施設の照明をLEDへ交換し、無駄なエネルギー消費を削減。建設する中央公民館大栄分館は、エネルギー消費量を実質ゼロにする町内初の「ZEB(ゼブ)」での公共施設として整備します。

●公用車のエコ化

走行中にCO₂を出さない電気自動車(EV)を積極的に導入しています。

【わたしたちの選択】暮らしを豊かにする「デコ活」

国の推進する「デコ活」。無理なく、できることか

ら始めてみませんか。

●【住】かしこく断熱・省エネ

窓に厚手のカーテンを。暖房は20℃を目安に。快適なまま賢く省エネを。

●【食】地元産を選び、食べきる

地元の旬の食材は、輸送エネルギーが少なく新鮮です。食品ロス削減にもご協力を。

●【選】ごみを減らす工夫

マイバッグやマイボトル、詰め替え製品など、ごみを減らす選択を。

【暮らしを応援！補助金をご活用ください】

●【置き配】でCO₂削減！【しめきり間近！】

再配達をなくす宅配ボックスなどの購入費用を補助します。

●【おうちの断熱】で省エネ！【しめきり間近！】

断熱窓への改修など、住宅の省エネ性能を高めるリフォーム費用を補助します。

各制度の詳細・申請はこちらから確認できます。▶



置き配ボックス補助金



住宅省エネルギー改修促進補助金

環境エネルギー課 ☎37-3116

確定申告の準備を進めましょう

【申告期間と会場】

期間 ※土日祝除く	会場	時間
2月16日(月)～27日(金)	北条支所	【午前の部】9:00～12:00 【午後の部】13:00～16:00
3月2日(月)～16日(月)	大栄農村環境改善センター	※2月27日(金)は午前の部のみ

【予約方法】 ※前日までの事前予約が必要です

1.インターネット

【受付開始日】 2月1日(日)

2.電話

(電話予約専用回線 ☎090-4808-8139)

【受付開始日】 2月2日(月) 北栄支所分

2月9日(月) 大栄農村環境改善センター分

※電話回線の混雑が予想されるため、インターネット予約をお勧めします。

町民課 ☎37-5865

【申告に必要な書類が送付されます】

次の書類が送付されます。その他、保険料の払込証明書など必要な書類の準備を進めましょう。

対象	書類	発送日	問い合わせ先
医療費控除	国民健康保険、後期高齢者医療費のお知らせ	R8.2月下旬までにすべて発送予定	健康推進課 ☎37-5867
社会保険料控除	国保・介護・後期支払済証明書	R8.1月下旬予定	町民課 ☎37-5865
	国民年金控除証明書 ※詳しくは12ページを参照	発送済み	倉吉年金事務所 ☎26-5311
全般	公的年金などの源泉徴収票	R8.1月中旬～下旬予定	

【要介護認定を受けた高齢者のおむつ代の医療費控除について】

傷病によりおおむね6ヵ月以上にわたって寝たきりの状態となり、医師の治療を受けている場合に、おむつの使用が必要と認められるときは、そのおむつ代は医療費控除の対象となります。この場合、「おむつ使用証明書」(医師発行)が必要です。

なお、介護保険の要介護認定を受けている人は、「おむつ使用証明書」に代えて、北栄町長が交付する「主治医意見書内容確認書」を使用することができます。

●持ち物 対象者の介護保険被保険者証、申請者の本人確認書類(マイナンバーカードなど)

【要介護認定を受けた高齢者に「障害者控除対象者認定書」を発行します】

要介護認定を受けた人で障害者控除の適用を受けようとする場合は、認定時の内容に応じて「障害者控除対象者認定書」を発行します。

●対象者 基準日(12月31日)に年齢が65歳以上で、要介護1～5の認定を受けている人

●持ち物 対象者の介護保険被保険者証、申請者の本人確認書類(マイナンバーカードなど)

福祉課 ☎37-5875

図書館へ行こう



北栄町図書館

☎37-5515 FAX37-5514
北条分室 ☎36-3219 FAX36-5562

※詳細はこちらをご覧ください。



※令和7年度は、祝日(月曜日のみ)を(9:30~17:00)開館します。

12月9日予定
休館日:毎週月曜日、25日(木)、30日(火)~1月3日(土)
[おはなし会]いずれも10:30~
図書館本館/ 毎週日曜日
北条分室/13日(土)
子育て支援センター/10日(水)

新春リサイクル・ブックフェアを開催！ 今年は「夢の図書館プロジェクト」との 連携企画も同時開催

本や雑誌を無料でお譲りするリサイクル・ブックフェアを開催します。今年は、図書館で保存期間が過ぎた本をお譲りする企画に加え、北条分室で「夢の図書館プロジェクト」も行います。

- 日時 1月10日(土)・11日(日)
両日とも10:00~17:00
- 対象 当日、本を借りた人
※なくなり次第終了となります。お持ち帰り用のマイバッグをご持参ください。

1. 図書館リサイクル・ブックフェア (本館・北条分室)

図書館で保存期間が過ぎた雑誌や本をお譲りします。

- 場所 本館・北条分室

2. 夢の図書館ブックリサイクル (北条分室のみ)

「読み終わった大切な本を、次の誰かへ届けたい」という思いを込めた、夢の図書館プロジェクトメンバーとの連携企画です。皆さんから寄贈いただいた本を、新たな読み手へとつなぎます。

- 場所 北条分室
- 【ご協力をお願い】
夢の図書館プロジェクトで配布する本を募集します！
上記の連携企画で配布するため、ご家庭で読み終えた本の寄贈をお願いします。

- 募集期間 12月6日(土)~20日(土)
10:00~16:00
- 持参場所 本館または北条分室



図書館本館駐車場の一部が 利用できなくなっています

- 期間 令和9年3月31日(水)まで (予定)
中央公民館大栄分館の建替えに伴い、図書館本館駐車場の一部が利用できなくなっています。

臨時駐車場は、図書館本館向かいにある (旧) JA鳥取中央大栄支所駐車場 (奥側) となります。

なお、ハートフル駐車場については、これまで通りご利用いただけます。
そのほか、重機による作業音の発生、飛散防止のため窓への養生が施されます。
ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。



新着案内

新着案内 (新しく買った本) とおすすめ絵本リレーは、こちらから確認できます。



<新しく買った本から1冊ご紹介>
専門医が教える子どもの肌トラブル解決Book

著:伊藤とうこ
発行:自由国民社
生後0日から小・中学生までの皮膚疾患の対応方法を症状別に分かりやすく解説。すぐに受診できない時、市販薬で対応可能かどうかご家庭で診断できるハンドブックです。

みんなでLet's Sports生涯健康！

第20回北栄町駅伝競走大会結果

11月9日(日)に北栄町一円コースで開催し、30チームが競いました。

〈自治会の部〉	〈一般の部〉
優勝/大谷A	優勝/大栄中駅伝部
第2位/緑ヶ丘団地	第2位/ゆかいな仲間たち
第3位/弓原	第3位/北条中駅伝部



- 申込・問い合わせ
北栄スポーツクラブ
☎36-4331

北栄町バドミントン大会開催

- 日時 12月14日(日)
9:00開会
- 会場 北条中学校体育館



公民館へようこそ ~つどう・まなぶ・つなぐ~

解体工事に伴い、12月から大栄分館は使用できません。ご理解とご協力をお願いいたします。

★中央公民館 (土下112) 主催事業

- 脳トレ教室
▷日時 12月12日(金)10:00~11:30
▷講師 玉木 純一さん ▷料金 100円

- スマホ相談会
▷日時 12月15日(月)14:00~16:00
▷内容 マンツーマンでのスマホ操作
▷講師 松田 雅彦さん

- 水墨画教室
▷日時 12月14日(日)9:00~12:00
▷場所 北条民芸実習館
▷講師 中川 端月さん ▷料金 500円

- つまみ細工教室
▷日時 12月6日(土)9:30~11:30
▷講師 野田 ゆりさん ▷料金 500円
▷内容 「つまみ細工」でアクセサリ作り

- ロビー展示
▷期間・内容
12月1日(月)~14日(日)
木工クラブ・俳句教室作品展
12月16日(火)~28日(日)
北栄川柳教室・ちぎり絵教室作品

《今月の北栄町シニアクラブ》

- ※クラブ会員を随時募集しています。
- 総合学習 12月8日(月)14:00~16:00
▷内容 暮らしの講座「終活の心得」
- コース別学習 12月22日(月)14:00~16:00

- ▷内容 パソコン、ニュースポーツ、歌唱、習字、フラ、絵てがみ、食を楽しむ、絵画の8コース

- ▷場所 中央公民館ほか
※バス送迎あります。

問い合わせ:中央公民館 ☎36-2062 FAX 36-5562

★中央公民館大栄分館 (由良宿800) 主催事業

- 小筆教室
▷日時・場所 12月2日(火)大栄分館
12月16日(火)大栄農村環境改善センター

- ▷内容 毛筆で小さい字をかきます。
- ▷講師 道祖尾 良苑さん ▷料金 300円 (お茶付)

- 切絵教室
▷日時 12月12日(金)13:30~15:30
▷場所 図書館研修室
▷講師 寺地 千代子さん、長柄 敏子さん
▷料金 300円 (お茶付)

- パソコンカフェ
▷日時 12月8日(月)13:30~15:30
▷場所 図書館研修室
▷内容 初歩のパソコン・スマホ操作
▷講師 福田 愛治さんほか
▷料金 300円 (お茶付)・要予約

- ペン習字教室
▷日時 12月9日(火)9:30~11:00
▷場所 大栄農村環境改善センター
▷講師 道祖尾 良苑さん ▷料金 300円 (お茶付)

問い合わせ:中央公民館大栄分館 ☎37-2137 FAX37-3393

12月のカレンダー

●行政相談会

日時・場所 4日(木) 社会福祉センター
11日(木) 北条支所
時間はいずれも13:00~15:00
問い合わせ 社会福祉協議会 ☎37-4522

●人権相談所

日時 18日(木) 13:00~15:00
場所 北条支所
問い合わせ 社会福祉協議会 ☎37-4522

●よろず相談所

日時 16日(火) 13:00~15:00
場所 社会福祉センター
問い合わせ 社会福祉協議会 ☎37-4522

●ハローワーク倉吉出張相談所(予約制)

日時・場所 11日(木) 中央公民館
25日(木) 大栄庁舎
時間はいずれも13:30~16:00

利用時間 1人30分

予約・問い合わせ 福祉課 ☎37-5852

●農家相談

農地などの困りごとについて農業委員が相談をお受けします。
日時 23日(火)13:30~15:00
場所 大栄庁舎
問い合わせ 農業委員会事務局 ☎37-3135

●認知症の人と家族の集い

日時 16日(火)10:00~11:30
場所 北栄なう(由良駅前交差点北側)
問い合わせ 地域包括支援センター ☎37-5850

●オレンジカフェ「なう」

日時 5日(金)、19日(金)
※時間はいずれも13:30~15:30
場所 北栄なう(由良駅前交差点北側)
※送迎あります。(送迎の申込は開催日前週木曜日まで)
料金 200円(飲物代)
予約・問い合わせ 地域包括支援センター ☎37-5850

●マイナンバーカード時間外窓口

日時 18日(木)17:00~19:30
場所 大栄庁舎
予約 17日(水)までに予約してください。
※予約の受付状況によってはご希望に沿えないことがあります。
※次回の時間外交付は1月15日(木)の予定です。
問い合わせ 町民課 ☎37-3115

●子育てカレンダー

12月のカレンダーはこちらから確認できます▼
問い合わせ 教育総務課
子育て世代包括支援センター ☎37-3224
子育て支援センターすまいる ☎37-2124



お知らせ

クレジットカードの不正利用に注意

オンライン決済やキャッシュレス決済が便利に利用されている一方で、クレジットカードの不正利用に関する相談が増えています。フィッシング詐欺、盗難、紛失など原因は様々です。利用明細をこまめに確認し、不正利用があった場合はすぐにクレジットカード会社へ連絡しましょう。また、クレジットカード会社でも利用状況を監視しているため、連絡があった場合は放置しないで、すぐに確認や必要な手続きを行います。お気軽にご相談ください。

- 日時 火・土曜日 9時~17時30分
月、祝日の翌日
8時30分~17時(電話相談のみ)
☎22-3000
- 場所 倉吉交流プラザ(倉吉市立図書館)
- 問い合わせ 町民課 ☎37-5866

年末の交通安全真民運動の実施

12月8日(月)から12月17日(水)まで実施されます。

この時期は、一年を通じて最も日没が早く、薄暮時から夜間にかけて車が歩行者と衝突する交通事故が多発する傾向にあります。車両を運転する際は、前照灯の早期点灯とハイビームの活用を心がけ、歩行者などの早期発見と安全確保を徹底しましょう。また、歩行者は、明るい色の服装と、反射材用品を着用して、交通ルールを守って交通事故防止に努めましょう。

年末は飲酒する機会が増えることから、飲酒運転による交通事故の発生が懸念されます。飲酒運転を「しない、させない、許さない」を家庭や職場で広めていきましょう。

町議会定例会を開きます

12月議会を次のとおり開催します。議会の様子はYouTubeで配信します。傍聴もできます。

- 日時 12月2日(火)議案説明
5日(金)一般質問
8日(月)一般質問
- 問い合わせ 倉吉警察署警務課 ☎26-7110

9日(火)質疑

10日(水)総務教育常任委員会
11日(木)民生経済常任委員会
15日(月)予算決算常任委員会
17日(水)委員長報告・陳情採決
18日(木)討論・採決
※時間はいずれも9時開始

●問い合わせ

議会事務局 ☎37-2445



催しもの

第6回分かりやすいじんげんの話を開催します

- テーマ 犯罪被害者などの人権
- 演題 「犯罪被害者の実像とその支援」
- 日時 12月12日(金) 19時~20時30分
- 会場 ほくほくプラザ
- 講師 とっとり被害者支援センター専務理事兼事務局長 森山慎一さん
- 問い合わせ ほくほくプラザ ☎37-4676

北栄文芸記念号を発刊!

株式会社あおい総合設計から寄付をいただきました。「北栄文芸」は、町内の皆さんからご投稿いただいた随筆・俳句・川柳などの作品を掲載する文芸誌です。

平成17年に北栄町が誕生して以来発行を続け、このたび第80号を迎えました。さらに、今年、北栄町が町制施行20周年を迎える節目の年であることから、記念号として手嶋町長をはじめ鳥取県教育委員会足羽教育長ほか多くの皆さんからご寄稿いただき大変充実した内容となっております。

このたびこの活動に株式会社あおい総合設計から寄付をいただきました。

「北栄文芸」は、中央公民館・図書館・自治会公民館でどなたでも自由にご覧いただけます。購入を希望の人には、1冊200円で販売していますので、中央公民館または大栄分館までお申し込みください。



有料 広告募集

あなたの会社、お店のPRをしてみませんか? ※詳しくは町ホームページをご覧ください。▼



「管理が大変」相談ください!
遊休地募集
300坪以上の太陽光発電用地を求めています
株式会社 エオテックス (0858)36-3633
北栄町田井651-1

ピアノお売り下さい!!
買取査定 無料
トミヤ楽器店 0120-50-5103

輝く地元のちから
町で輝く企業や人を紹介

粘りと愛情で育てる 北栄町の誇り「ねばりっこ」

町の特産品である長芋「ねばりっこ」を生産する藤川優一さん・沙知さんご夫妻。京都での生活を経て、妻・沙知さんの故郷である北栄町に移住し、沙知さんのご両親の跡を継ぐ形で農業の世界に飛び込みました。今では10年以上の経験を重ね、夫婦二人三脚で土と真摯に向き合っています。

夫の優一さんは「元々、妻の両親が作っていたのでスムーズに始められました」と語りますが、その栽培は一筋縄ではいかないと言います。栽培における一番のこだわりは、「畑の地力」と「植える種芋の力」の相性を見極めることです。力が強い畑に元気な種芋を植えると、芋が大きくなりすぎて形が崩れてしまうことがあるため、与える肥料の量を加減し、つるの状態を注意深く観察するなど、細やかな調整が欠かせません。毎年変わる自然条件と向き合いながら、最適な組み合わせを探索する日々が続いています。

自然を相手にする農業には、台風で支柱が倒れたり、人手不足に悩んだりと苦労が絶えません。それでも、「掘り出してみるまで本当の出来はわからない。だからこそ、良いものができた時は本当に嬉しい」と、お二人は笑顔で語ります。食べた人からの「美味しかったよ」という声も、大きなやりがいの一つとなっています。

そんな藤川さんご夫妻におすすめの食べ方を尋ねると、「皮ごと揚げたチップスが最高です。皮と実の間が一番美味しいんです」と教えてくれました。

現在、ご夫妻は新規就農者を支援する「サポート部」としても活動しています。「ねばりっこは、市場の需要に生産が追いついていない状況です。農業に興味がある人、今の仕事に何か違うと感じている人は、ぜひ一度体験に来てほしいですね」と呼びかけます。北栄町の農業の未来を見つめるその眼差しは、「ねばりっこ」のように粘り強く、そして豊かに明日を育んでいく確かな意志に満ちていました。

「良いものができた時が、一番の喜びなんです」

ふじかわ ゆういち さち
藤川 優一さん・沙知さん

